

先輩「おかえりなさいませ、ご主人様」

新人「おかえりなさいませ、ご主人様」

先輩「今日はぁ…ご主人様のために…たっぷりと…溜め込んでおきましたわ」

新人「(ぼそっと) な、何を溜め込んできたって…？」

先輩「(ぼそっと) もちろん…ウンコ、に決まってるでしょ…」

新人「(ぼそっと) はぁっ… (←溜息) で、ですよね
～～あははっ…」

先輩「(丁寧に) まずはお席に座ってお待ちください
ね…わたしもぉ…机の上に…失礼して…はぁっ…は
ぁ～～っ…」

新人「きゃっ…先輩お尻丸出し…それにしても…お
尻に毛がビッチリ…」

先輩「(ここからほんの少し興奮気味で) はぁっ…ん
ふう～～っ…ケツ毛ボーボーの肛門…ご主人様のお
好みだと聞いてえ…たっぷりと…はやしてきました
わ…んんん～～っ…はぁっ」

新人「先輩って…やっぱりすごい…」

先輩「では…予約オーダーを承っておりました…め、
メイド特製・ウンコパフェ…お出し致します…んんん
～～っ…う～～んっ」

新人「先輩ってば…盛り付けたお皿の上に…だ、脱糞しちゃうのお…」

先輩「(ここから少し力みつつ可愛く) はぁ～っ…んんん～っ…美味しく召し上がれますようにい…はぁっ…パフェにい…ウンコ…ブリブリいただきますう……ご主人様ラブのお…メイドからぁ…はぁっ…ラブラブウンコ注入…はぁんっ…はぁっ…萌え萌えウンコで…ラブラブズッキュ～～んっ…んふっ…んん～っ…」

新人「きゃっ…せ、先輩のウンチ…太くて…つやつや…ニオイも…すっごいエッチい…はぁ～っ…はぁっ…」

先輩「んん～っ…メイドのラブリーウンコ…まだまだ出ますう…私のウンコでえ…くっさ～～くしちゃうぞぉ…んんん～っ…んはぁっ…はぁ～～んっ…」

新人「ウンコしてるときでもぉ…先輩ってば…萌系メイドにもぉ…なっちゃうんだぁ…」

先輩「はぁんっ…はぁっ…お皿から…ウンコがこぼれちゃうまで…ぶりぶり出しますからねえ…んんん～っ…おいしくなぁ～～れ♪う～～んっ…んんん～っ…」

新人「やだっ…先輩のウンチ…すっごい量…それにこんなクサイニオイ…初めて…う～～んっ…先輩のウンコのニオイ、めっちゃくさいですう…はぁんっ…」

先輩「んんっ…はぁっ…はぁっ…スペシャルもりもりコースのお…ウンコパフェ、まだまだやりますよお…う～～んっ…う～～んっ…んはぁ～～っ」

新人「あっ…ご主人さまぁ…私もですかぁ…？わかりましたぁ…がんばりまぁ～～す」

先輩「んはぁっ…あなたもお…ご主人様の前でえ…はぁっ…ウンチしたく…なっちゃったのかしらぁ…？はぁっ…はぁ～～っ…」

新人「(ここから少し興奮気味に) はぁっ…はぁっ…そうですっ…先輩のお…脱糞、見てたらぁ…はぁんっ…もう我慢できなくてえ…んはぁっ…はぁ～～んっ」

先輩「(ここから少し興奮気味に) んはぁ～～っ…はぁっ…もうエッチな子お…一緒にい…ウンコおもしろい…しましょうねえ…はぁっ…はぁっ…」

新人「はぁんっ…う～～んっ…ご主人様ラブの…ラブラブウンコ…はぁんっ…萌え萌えウンコで…ラブラブズッキュ～～んっ…んふっ…んん～～っ…う～～んっ」

先輩「はぁっ…んはぁっ…すごいのぉ…ウンコ穴からぁ…ぶっといウンコお…ひり出してるぅ…はぁっ…んん～～っ」

新人「で、出るぅ…ウンコでちゃうのぉ…め、メイドのぉ…ラブラブ脱糞でえ…お、美味しくなーれ♪…はぁんっ…美味しくなーれ♪んんんんん～～っ…う～～んっ…」

先輩「はぁんっ…はぁ〜〜っ…す、すごい量のお…ま、巻きグソお…はぁっ…くさい
ニオイもお…特盛のお…ウンコパフェ…完成え…はぁっ…んはぁ〜〜っ」

新人「(ここからすこし脱力) はぁっ…はぁ〜〜っ…んはぁっ…今日もお…いっぱいウンコ…出ちゃいましたぁ…でもお…ま、まきぐそはぁ…は、恥ずかしいかもお…んんん〜〜っ…んはぁっ」

先輩「これはぁ…ご主人様のためのお…ラブラブメイドパフェなんですからぁ…はぁっ…はぁっ…最後にい…私のお…脱糞、見たいんですかぁ…？はぁっ…嬉しいですわぁ…(ここから力んで) んん〜〜っ…う〜〜んっ…んんんんんっ」

新人「ご主人様からのぉ…直接リクエストお…羨ましいですう…はぁんっ」

先輩「はぁんっ…んはぁっ…やだぁ…お、オナラしかぁ…出ませんでしたぁ…んん〜〜っ…またオナラ…でちゃうのぉ…んんん〜〜っ…う〜〜んっ…」

新人「やだっ…先輩ったらぁ…ぷすう〜〜ってえ…くっさい…屁しかぁ…出てないのぉ…」

先輩「んん〜〜っ…ご主人様ぁ…ウンコが出せない…駄目なメイドのぉ…ケツの穴ぁ…ほじってくださいませえ…お願いしますう…(ここから感じている声で) んはぁっ…はぁっ…どうぞおっ…」

新人「(ここから感じている声で) はぁっ…ご主人様にい…肛門ほじくられてる先輩っ…エロくてえ…めっちゃヤバイよお…んはぁっ…はぁっ…」

先輩「あっ…あんっ…ケツ穴 ホジホジい…気持ちいいですう…でもお…ウンチじゃなくてえ…屁ばっかりなのお…んはあんっ…はぁ～～っ…」

新人「はぁっ…先輩のこと見てたらぁ…はぁっ…私もお…オナニー…しちゃいますう…はあんんっ…んはぁっ…」

先輩「はぁっ…せ、せっかくう…ご主人様にい…ウンコが出やすくしてもらってるのにい…はぁっ…はぁっ…お、オマンコが…感じちゃってますう…んはぁっ…はあんっ…はぁ～～んっ…」

新人「んん～～っ…ウンチ見ながらぁ…オマンコお…オナニーしちゃってますう～～っ…んはぁっ…んはぁっ…はぁ～～んっ…」

先輩「はぁっ…はあんっ…ご、ご主人様のおかげでえ…私のお…ケツ穴からぁ…はぁっ…う、ウンコお…出そうですう…はぁあんっ…んはぁ～～っ…うううんっ…」

新人「はあんっ…んん～～っ…お尻いじってえ…お、女の子のお…お通じを…良くしちゃうなんてえ…はぁっ…はぁっ…さすがご主人様ぁ…んはぁっ…はぁ～～んっ…」

先輩「はぁっ…もっとお…ケツの穴の奥までえ…ほじってえ…んはぁっ…ご主人様の指でえ…ぶりぶりって…脱糞したいですう～～んっ…はぁっ…う～～んっ…んはぁっ…んん～～っ」

新人「んはぁっ…はぁっ…私もお…ご主人様にい…肛門ほじられてえ…脱糞したいですう～～っ…はぁんっ…私のケツ穴もお…ほじほじしてえ～～んっ…」

先輩「ん～～っ…んはぁっ…じ、じゃあ…一緒にい…最後のウンチい…二人でえ…ご主人様にい…ラブラブウンコおプレゼントなのお…はぁんっ…んんん～～っ…はぁっ」

新人「はぁっ…う～～んっ…このままぁ…めっちゃ気持ちよくう…脱糞しちゃいますう～～っ…んんん～～っ…ウンコウンコウンコお～～んっ…はぁんっ…」

先輩「(力みながら) んはぁっ…はぁっ…ご主人様ラブのお…私達でえ…んはぁっ…一緒にウンコお…ブリブリって…ひり出しちゃおうねえ…んんん～～っ…んはぁっ…う～～んっ」

新人「はぁっ…はぁっ…はぁ～～い(←はい) んはぁっ…(力みながら) …わ…私達のウンチでえ…お、おいしく…なぁーれえ…んはぁっ…うううう～～んっ…はぁ～～っ」

先輩「はぁっ…んはぁ～～っ…おいしくう…なぁーれえ…んはぁっ～～っ…んんん～～っ」

新人「んん～～っ…まだ出るのぉ～～っ…ご主人様大好きい～～んっ…んはぁっ…んんん～～っ…んはぁっ…」

先輩「んはぁっ…んんんん～～っ…だ、好きです…好きですう…んはぁっ…ご主人様ぁ～～っ…」